

ミュージアムカフェ カフェ斜里平野

特別展「斜里平野の魅力」の会期終了が迫っています。展示や図録では触れていないことや斜里平野の魅力をスライドや地図を見ながら語り合います。お茶しながら、あらためて魅力を再発見しましょう! ▶日時: 12月15日(金)18:30～20:00 ▶場所: 交流記念館2F応接室 ▶講師: 村田良介学芸員 ▶参加費: 大人200円(協力会員無料) ▶定員: 先着14名(要申込み)
*18:00～18:30にギャラリートーク(展示解説)を行います(無料)。特別展は12月17日(日)まで。

博物館講座

北海道の石でキーホルダー作り

北海道には黒曜石の産地白滝、羅臼と留辺蘂にはジャスパー、旭川神居古潭にはヒスイなど魅力的な石が産出します。研磨機を使ってオリジナルのキーホルダーを作ってみましょう。▶日時: 12月16日(土)10:00～12:00 ▶場所: 交流記念館実習室 ▶参加費: 400円(中学生以下と協力会員は無料) ▶定員: 10名(要申込み) ▶服装等: 汚れても良い服装、事前に爪を切っておいて下さい。



左から黒曜石、ジャスパー、ヒスイ

開館記念イベント もちつき大会

博物館が開館したのは昭和53(1978)年12月28日、今年で45周年になります。開館を記念し、恒例の臼と杵による「もちつき大会」を開催します。今年の締めと来年への期待を込め、日本の伝統行事であるもちつきに参加しませんか? あんこやきな粉、みたらしなど、いろんなバリエーションで、つきたての柔らかいおもちを味覚でも楽しんでください。▶日時: 12月24日(日)10:00～11:30(悪天候の場合は中止) ▶場所: 博物館前庭 ▶参加費: 無料(要申込、協力会会員優先受付): 定員60名 ▶服装: 暖かい服装 ▶協力: 博物館協力会



昨年のもちつき大会の様子

収蔵資料展示

生活と共に歩んできた鉄瓶

湯を沸かし、茶碗に注ぐ道具として生活に欠かせない鉄瓶。当時の囲炉裏があった様子など想像しながらご

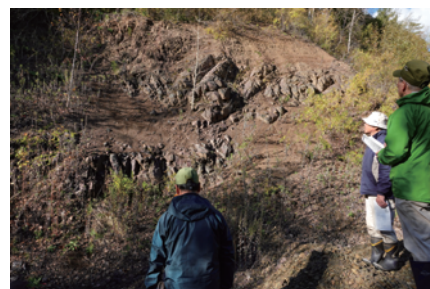
覧下さい。▶会期: 12月6日(水)～12月27日(水) ▶場所: 本館受付前 ▶この展示のみの観覧は無料



博物館講座報告

網走・常呂地質観察会

10月21日(土)にオホーツク海の成り立ちの特徴を示す常呂帯を観察しました。(裏面参照)



約7,000万年前の常呂帯緑色岩観察

学芸員のイチオシ

天体観察用双眼鏡

双眼鏡は手軽に星の位置を調べたり、すばるやアンドロメダ大星雲などの比較的大型の星団、星雲の観察には必要不可欠な道具です。博物館の天体観察会では下の据付型の大型双眼鏡を使っています。レンズは直径が10cmで倍率は20倍ですので、野鳥観察用の一般的な35mmの双眼鏡に比べ8倍ほどの明るさで天体観察が可能です。(合地)



休館日

12月4日(月)、11日(月)、18日(月)、25日(月)、28日(木) 大掃除
29日(金)～1/3(水) 年末年始